

浄土真宗本願寺派



国際伝道 その11

本願寺 オーストラリア開教地（後編）

開所後間もなくして日曜礼拝を開始し、法要・仏事などを中心とした伝道活動を行い、またニューサウスウェールズ(NSW)州佛教連盟に於いては、オーストラリア人を対象とした佛教講座を担当。さらには茶道、書道などの文化教室を開催するなど、積極的な活動を展開していった。なかでも、1944(昭和19)年に起きた集団脱走事件で多くの日本人捕虜が命を落としたカウラでの式典において、宗派として初めて追悼法要を行い、今日に至るまで欠かすことなく毎年厳修されている。

1994(平成6)年10月15日には、オーストラリア人として初めて2名が得度式を受式。うち1名は開教事務所より遠く離れているため、自宅にて日曜礼拝を行い、インターネットを活用して伝道活動を展開している。



お盆の法要参拝者



ジョージ・ゲッテンビー師（最後列右）宅での入仏式

1996(平成8)年8月には、開教事務所をクローズネストに移転。病院チャップレン、NSW州佛教連盟を通じた他の佛教団体との連携強化、キリスト教を中心に他宗教との繋がりを築き、他宗教との合同での式典にも参加するなど、一層活動の幅を広げている。

さらに2002(平成14)年には、開教事務所をリンドフィールドへと移転。加えて、開教事務所と開教使住宅とを一体化し、何時でも来訪者を迎えることの出来る環境が整えられた。

オーストラリア開教地では、オセアニア地域初の浄土真宗寺院建立を目指に掲げ、さらなる伝道活動を推進している。

講師 根来曉師
(東広島市八本松町吉川西福寺)

「秋季彼岸会」（善教寺本堂）
九月十九日（土）朝席：午前十時～
昼席：午後一時半～
法要開催検討中



（広島市安佐南区西原明福寺）

講師 今津隆文師

【孟蘭盆会法要】（柏原説教堂）
八月十八日（火）昼席・夕席
十九日（水）朝席・昼席

法要中止

「宗祖聖人月忌・
門信徒祥月命日法要」（善教寺本堂）
八月十六日（日）午後一時半～
*毎月十六日に本堂において勤めております。

講師 渡邊幸司師
(広島市佐伯区五日市町光乗寺)

法要開催検討中
八月 八日（土）朝席：午前十時～
昼席：午後一時半～

